

生涯教育研修会報告書

血液研究班（事業部・学術部）

学発番号 12-015

平成 24 年 6 月 26 日

報告者

所属 京都大学医学部附属病院

氏名 中西 加代子

連絡先 075-751-3484

会員番号 264668-0394

行事名：血液講演会

日時：平成 24 年 6 月 23 日土曜日 14：00～17：00

会場：キャンパスプラザ京都

講演 1：Case study 14

講師 1：加藤 香代子（京都桂病院）

講演 2：輸血と血液検査のつながり

講師 2：三島 清司（島根大学 医学部附属病院 検査部 副技師長）

分類：専門－検体検査－20

全体参加人数：46 人

会員参加人数：42 人

京臨技会員参加人数：4 人

以下、講演内容など

Case study 14 では、京都桂病院の加藤香代子氏より、治療関連性白血病 2 症例の提示があった。1 症例目の末梢血に出現している腫瘍細胞は、一見して Myeloid 系腫瘍であると分かりにくい細胞で、先入観を持たない形態観察の大切さが再認識された。2 症例目は、典型例であったが、末梢血の腫瘍細胞の注意深い観察により、早期診断が可能な症例であった。

島根大学医学部附属病院・検査部副技師長の三島清司先生には、輸血と血液検査のつながりとして、輸血療法と輸血における血液検査について大変わかりやすくお話し頂いた。さらに、末梢血幹細胞採取と鉄過剰症についても解説頂いた。大変勉強になりとても有意義な講演会であった。

協賛：三菱化学メディエンス株式会社